

2021年

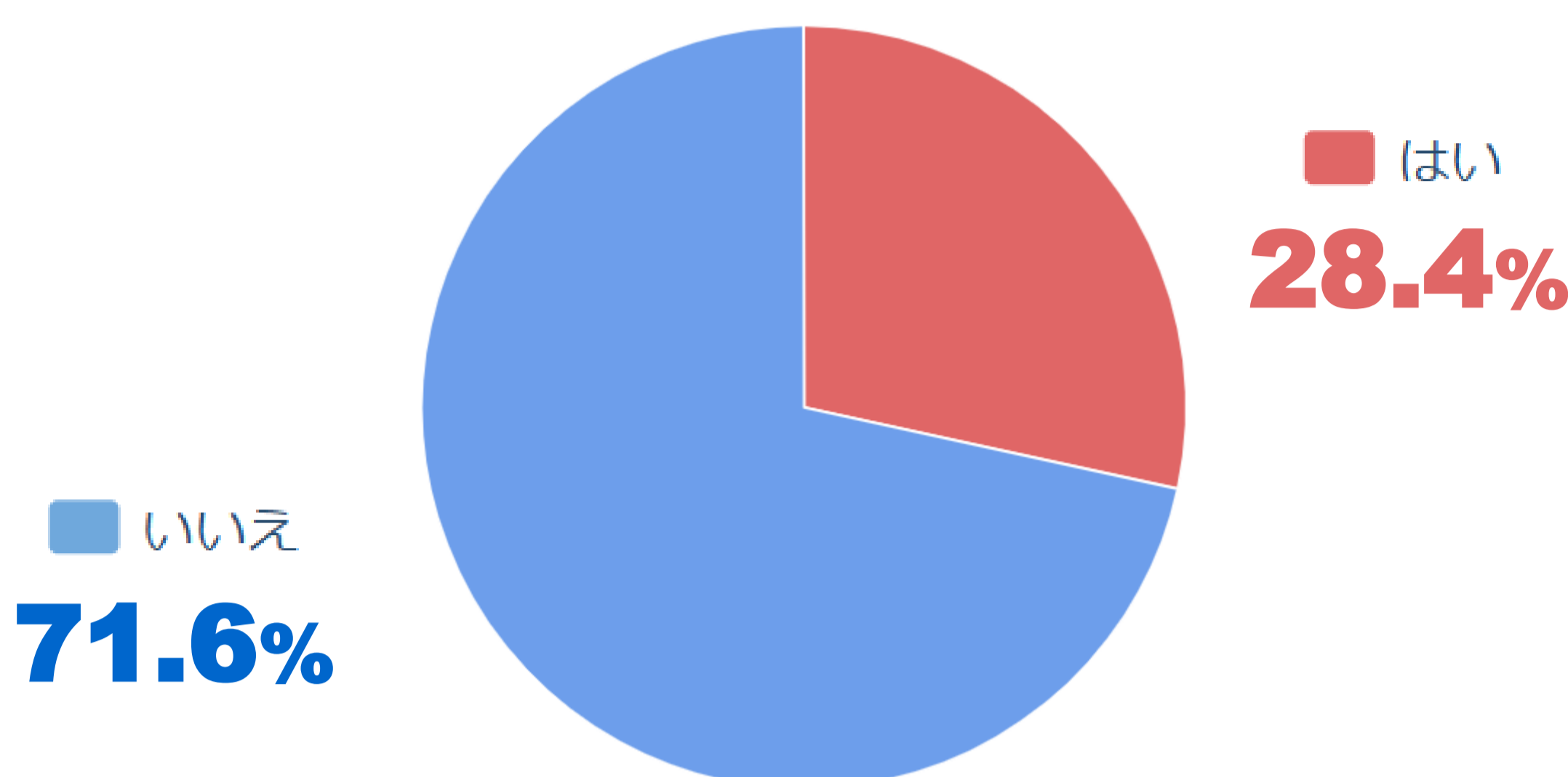
ふるさと納税に関する調査結果

【回答期間】

2022年7月25日～2023年1月8日

2021年のふるさと納税実施状況

ー2021年は、ふるさと納税をしましたか？



ふるさと納税利用者は
3割にも満たない...!

2021年にふるさと納税をした方

選んだ返礼品 & 選んだ理由

ーふるさと納税でどのようなお礼品を選びましたか？理由も合わせて回答してください

食品

- 食品
→親に選んでもらってプレゼントした
→実用的に選びやすいため
→日常の出費が減るため
→選りすぐりの品物が多かったため
→還元率が高いうえに美味しい
- 食品（魚介類・肉）
→日常生活で使えるため
- お肉
→美味しいため
→普段食べられるため
- 肉・魚・米など
→家族への仕送り
→消費してなくなるものがよかったため
- フルーツ
→家族からの意見で
→到着時期や価格の見合い
- いちご
→家族が好きなため
- ミカン
→家族が好きなため
- 調味料・年越しそば
→ご褒美や普段買わないものはその時の気分で普通に購入したいので、絶対に普段使う生活必需品を中心に選んだ
- うなぎ
→家族で楽しめるため
- 肉・うなぎ・カニ・くだもの
→美味しいため
- 蟹
→家族で食べれるため
- お米・果物・食品
→元々生活費として使っているものだから
- 国産豚切落とし3.6kg
- 黒毛和牛切り落とし肉
& 便利なおかずお楽しみセット
- 『宮崎県産若鶏もも肉』3kg(250g×12パック)
- 三陸漁師美味一品ギフト
- きれいなコーヒードリップパック7種105袋×2
→普段の食材として使えるものを選んだ
- 熊本の名物黒豚肉の3種セット
- 名物黒豚のしゃぶしゃぶセット
- さつまいもなると金時
→お肉の食べ比べなどはしたことがないので、興味があったため。さつまいもが個人的に好きなので嬉しかった

日用品

- ティッシュ、トイレットペーパー
→生活費の節約になるため
→実用的で選びやすいため
→ご褒美、普段買わないものはその時の気分で普通に購入したいので、絶対使う
- ウォーターサーバー
→日常生活で使うものだから
- 食器
→家族で楽しんで使えるものだから

食事券・ポイント等

- 焼肉の食事券
→高級なお店で食事をしたかった
- 自治体ポイント
→一時所得の関係上
- 旅行券
→親に選んで貰ってプレゼントした
- 食事券
→毎月の生活費を減らせると思ったため

その他

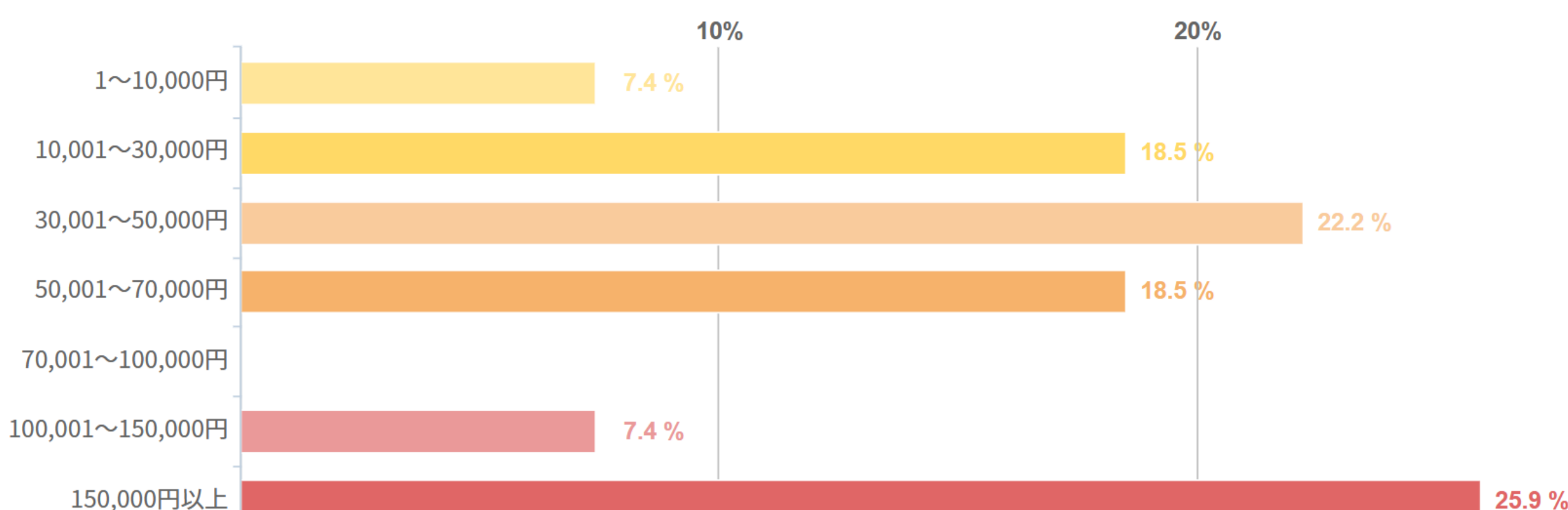
- エアコン
→親に選んで貰ってプレゼントした
- 包丁
→長く使えるし、妻が必要としていたため
- マットレス
→金額が丁度良く、必要であったため
- フライパン
→キャンプで使いたいため
- SK-IIの美容品
→美容が好きだから
- クワガタの幼虫
→子どものため



2021年にふるさと納税をした方

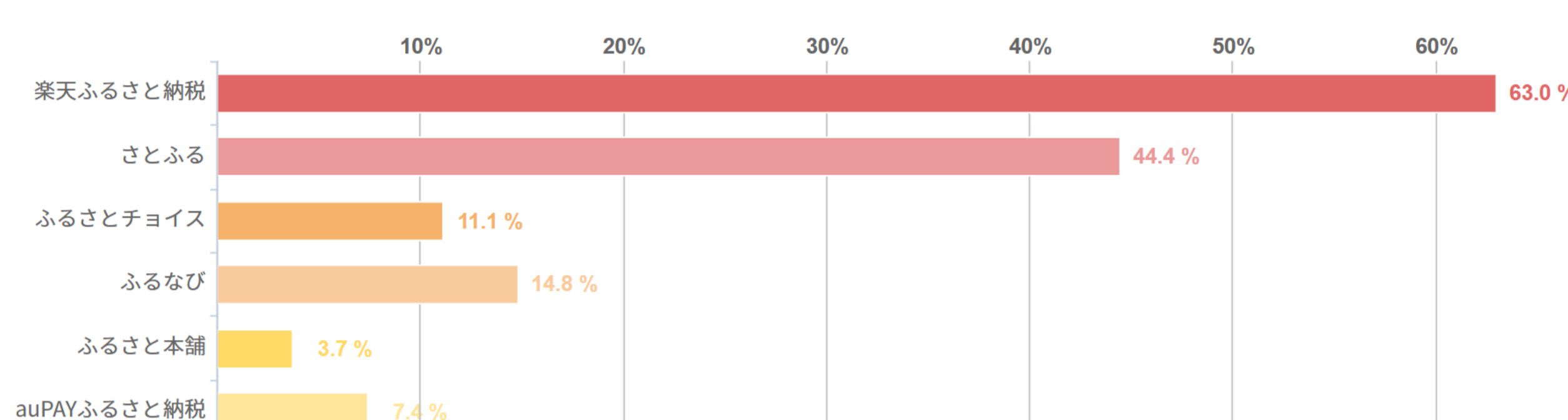
ふるさと納税金額

— 2021年、ふるさと納税をした金額を教えてください



ふるさと納税で利用したことのあるサイト

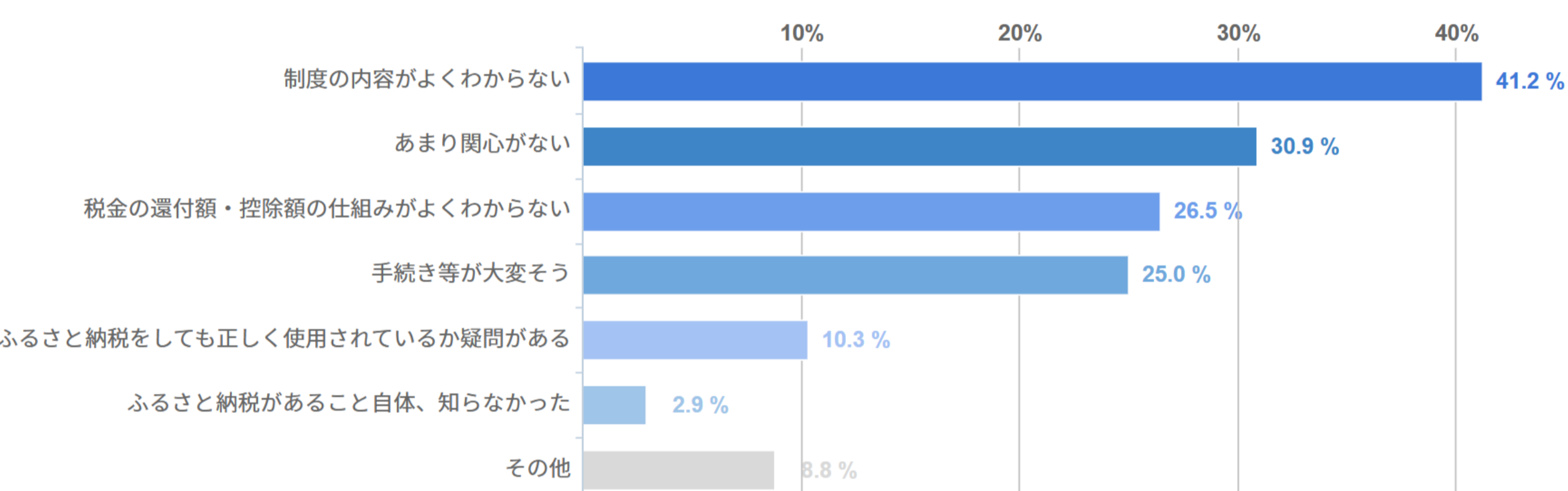
— 利用したことのあるふるさと納税サイトを教えてください



2021年にふるさと納税をしていない方

ふるさと納税をしなかった理由

— ふるさと納税をしなかった理由は何ですか？



ふるさと納税金額の決めかた

— ふるさと納税をする金額はどのように決めていますか？

昨年・過去の所得基準

- 昨年の所得金額から決める
- 過去のデータなどをみて決めている
- 大体安定しているので決めやすい
- 確定申告での所得をベースに決める
- 前年度の売上をもとに決める
- 毎年の所得はほとんど変わらないので昨年の金額による予測を参考にして上限より1万円程少ない金額を目標に納税している

その年の所得予測基準

- 暗号資産のステーキング報酬の利回りから予測
- 半年経った頃に前年と売上を比較して決める
- 予測金額から算出して範囲内で決める
- 所得金額を考慮して最低限だけする
- 通帳・領収書を見て12月の終わりに決める
- 1ヶ月の所得合計を基準に決める
- 大体の所得を予測して、限度額計算のサイトで限度額を出し、それより少なめの額にしている

税理士・会計士

- 税理士に聞く
- 税理士に相談する
- 税理士に聞いた去年ベースの金額
- 会計士に計算してもらおう

サイト

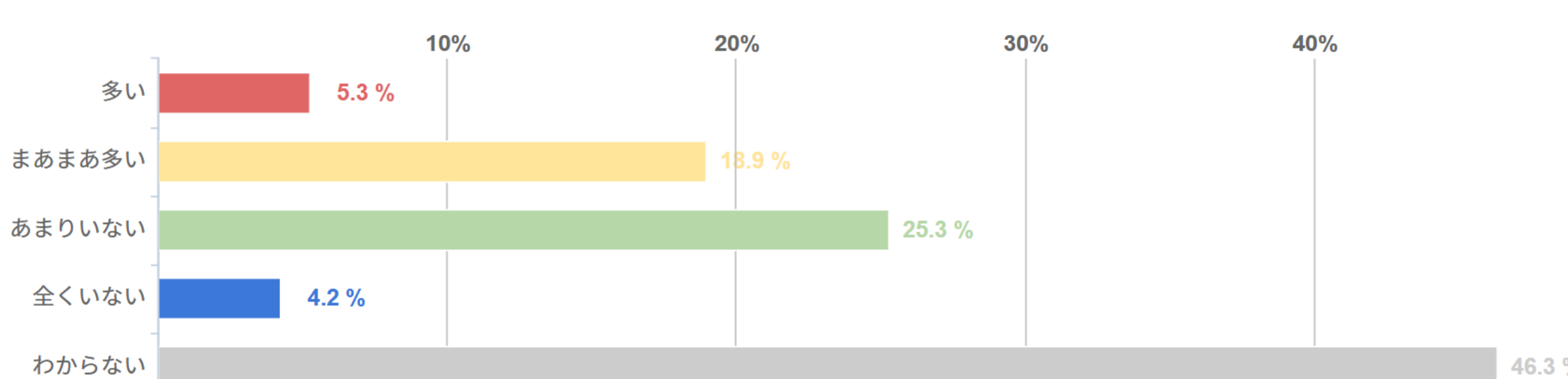
- 楽天のふるさと納税シミュレーションで計算
- さとふるのサイトから計算した金額を基準に
- 予測サイトを活用して決める
- 基本的には楽天のシミュレーターで年収を入力して提示された金額から、マイナス1万円程で考えて金額を決めている
- サイトによるが収入を入力して大体の控除額がわかるので利用している

その他

- 節約のためというより払える範囲で
- 住民税で計算
- 欲しいものの値段を基準に
- するとしたら1万円～
- 納税した金額が行政に活かされているか見極めをした上で決める

業界・個人事業主のふるさと納税の活用状況

— 業界（又は周りの個人事業主仲間）でふるさと納税している人はどのくらいいますか？



ふるさと納税が活用されづらい理由

—ふるさと納税を活用している人が少ない理由は何だと思いますか？

制度・仕組みがわからない

- 仕組みをよく理解していない
- 申告の仕方がわからない
- やり方から何からわからない
- 何をどう申請すればよいか分かりづらい
- 注文方法がよく分からない
- 手続きの方法が分からない
- 説明がわかりにくい
- あまり知識がないため
- 詳しく理解できていない人が多い
- 制度の中身を理解していない人が多い
- ふるさと納税の意味を理解していない
- 仕組みやメリットについてよく知らない
- メリットやデメリットを理解していない
- 納税してどう反映されて税金が安くなるのか理解できていない
- そもそも納税のことすら詳しい人が少ない中でふるさと納税が分かる人が多いわけがない
- そもそも控除が何か分かっていない
- ふるさと納税というワードは聞いたことがあっても仕組みが完全に把握できていない
- 意味が分かっていないから(単に税金を払うよりお得であることがわかれば増えるのでは)

メリットがわかりづらい・少ない

- ふるさと納税の「旨味」を理解していない
- どのくらいお得感があるか分かりづらい
- 実際どのくらいお得になるのか知らない
- どうプラスに活かせるか分からない
- 生活していく上で本当に得なのかわからない
- 控除額が少なく見返りも少ない
- お得なのかどうか微妙
- 相対的に売上が高くなく、利益率が悪い
- 実際に税金が安くなっているのか分からない
- 自分にとってどれだけ税金対策のメリットがあるかわからない

認知度が低い

- まだまだ認知度が低い
- そもそも知らない人が多い
- もっと制度について宣伝した方がよい
- 内容を知る環境がない
- あまり浸透していない
- 認知が少なく、仕組みを理解できていない人が多い

面倒・手間がかかる

- 確定申告の手間が面倒
- 手続きややり方を調べるのが面倒
- ややこしそうだから
- どうやるのか分からず面倒でやっていない
- 手続きが分かりづらい、手軽に誰でも利用できれば利用する人も増えると思う
- 手続きを煩雑に考えてしまい、中々取り組もうとしない
- ふるさと納税サイトによって返礼品が異なり良い返礼品が見つけないから
- 日常の業務にバタバタしていて、なかなか他のことに手がまわらないのでは

イメージ

- 面倒そうなイメージがある
- 申告が面倒そうという勝手なイメージがある
- 難しいイメージがある
- お金を先に支払うイメージに抵抗がある
- ふるさと納税の「納税」という言葉に壁があるのではないか

前払いによる資金繰り

- 一時的に現金が減るため
- 納税額の高さ
- コロナ禍での収入減少や、最近の物価高も重なり、納税する余裕のない方も多い

ふるさと納税の上限額計算

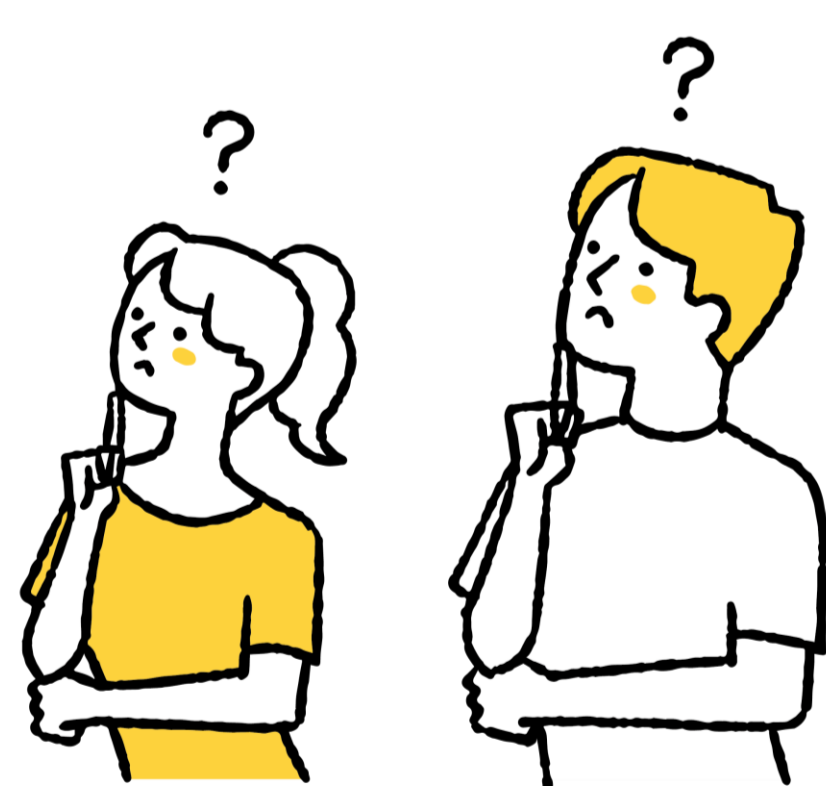
- どのくらいの金額できるのか分からない
- 上限額の金額を調べるのが面倒
- 上限額が分かりづらく、いくらまで使って良いのか分かりづらいため

返礼品がいない

- 返礼品がいない
- 魅力的な返礼品が少ない
- ただ返礼品が欲しいだけが目的だと、欲しいものがない人は必要性を感じていないのでは

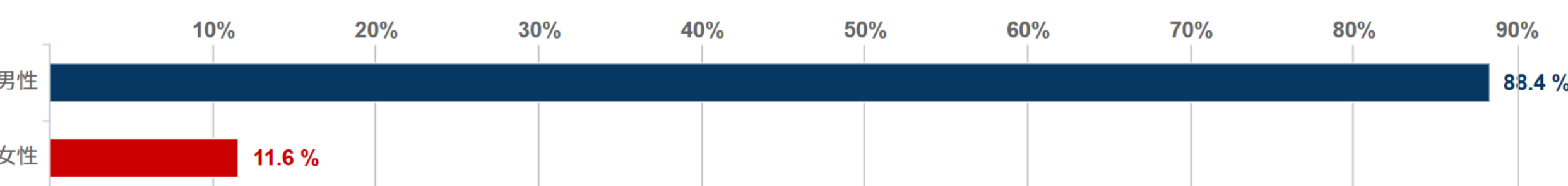
その他

- 仕事柄、興味をもっていない人が多い
- あまり関心がない
- 納税での税金減額に目がいらず、返礼品でもらえる商品の値段を考えてしまっている
- 主旨は寄附なのに、多額の税金が使用されている節税面や返礼品ばかり報道されている
- 仕組みを解説しているサイトや動画は多いが自分が求めている内容と違うと興味がなくなるから
- お得そうな返礼品を何となく選ぼうとすると膨大な返礼品の情報に圧倒されて、結局何を選ぼうよいか考えるのも面倒になる



本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

